

芙蓉総合リース株式会社
(コード番号：8424 東証プライム)
代表取締役社長 織田 寛明

「芙蓉サーキュラーエコノミーリース」寄付実施のお知らせ

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明）は、「芙蓉サーキュラーエコノミーリース®」（以下「芙蓉CEリース®」）に係る寄付を実施しましたのでお知らせいたします。

芙蓉CEリースは、当社に返却された物件を確実に再利用・再資源化し、製品寿命の長期化と資源再生の向上を図る取組みで、2023年3月にサービスを開始いたしました。

お客様は、芙蓉CEリースを通じサーキュラーエコノミーの推進に簡便に参加することが可能となります。

また、取扱額の一定割合をサーキュラーエコノミー推進団体に寄付することで、その普及活動を支援しています。このたび、以下に掲載の2団体へ寄付を実施いたしました。

<寄付先（2団体）>

寄付先名称	一般社団法人 循環経済協会	一般社団法人 イクレイ日本
活動内容	民間企業における循環経済型ビジネスの創出を支援する団体です。製造業からリサイクル業まで幅広い分野の企業が参加し、サーキュラーエコノミーの実現を目指す活動を行っています。	持続可能な未来の構築に取り組む市、町、地域からなる世界的なネットワークの日本拠点です。循環型都市や脱炭素社会への移行に向けた、自治体の主体的な取組を支援する活動を行っています。
寄付金使途	サーキュラーエコノミー推進の活動費用	アジア循環型都市宣言制度の運営資金

<寄付金授与式の様子>



一般社団法人循環経済協会
代表理事/会長 中村 崇 様 (左)



一般社団法人イクレイ日本
理事長 竹本 和彦 様 (右)

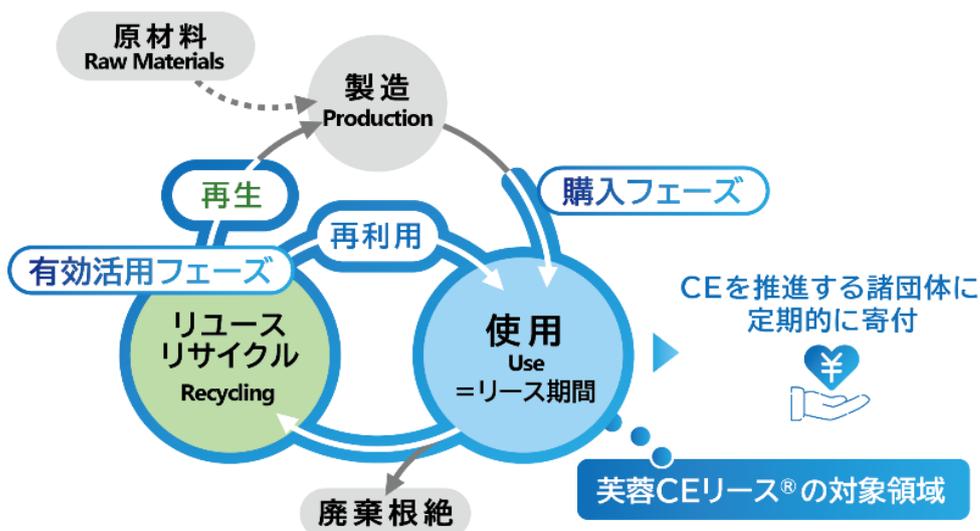
芙蓉総合リース株式会社
サーキュラーエコノミー推進部
部長 笠嶋 英樹 (右)

芙蓉総合リース株式会社
常務執行役員 佐々木 幹 (左)

芙蓉リースグループは、2022 年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV (Creating Shared Value : 共有価値の創造) の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指しております。

今後も芙蓉CEリースの推進に一層力を入れ、お客様とともにサーキュラーエコノミーの実現に向けた取組みを進めてまいります。

(芙蓉CEリース 概念図)



以上

お問い合わせ先
芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 渡邊
電話番号 : 03 (5275) 8891 URL : <https://www.fgl.co.jp/>